

|   |   |
|---|---|
| 助成受給団体名   | おおさきいわでやまちいきぼうはんきょうかいいわでやましぶ<br>大崎市岩出山地域防犯協会岩出山支部 |
| 事業の名称   | 「登下校時の児童事故防止お守り隊」                                 |
| 実施期間  | 2017年 8月 1日 ~ 2017年 11月 30日                       |
| <b>実施した事業の内容</b><br>地域安全事業助成金を受け、岩出山支部活動地域の岩出山小学校児童全員(254名)に防犯ブザーを贈呈した。<br>防犯ブザーの購入に当たっては、学校側(安全・防災担当)と協議しながら仕様形体等を決定した。<br>贈呈式は二学期の始業式(H29. 8. 28)に合わせPTA会長、鳴子警察署生活安全課少年係同席のもと、防犯協会の役員より一年生～六年生の代表児童のランドセルに防犯ブザーを取り付けたあと、校長及び防犯協会支部長から「児童の安心・安全な登下校に関して」の講話をしていただきました。<br>また、児童に対しては防犯ブザーの使用方法及びに注意点を説明した。   |   |
| <b>事業の成果</b><br>岩出山小学校と岩出山支部が月に一回実施している集団下校以外は、児童が個々に登下校している状況ですので児童の「安全確保第一」を図る一環として、児童全員に防犯ブザーを贈呈した。<br>岩出山地域では、今年6月に下校中の女子児童が男につきまとわれる事案が発生していたが防犯ブザーを装着後事件等発生しておらず地域住民も安心しております。また、当地域は中山間部のため、児童が登下校中に不意に熊や猿と出合ってしまう危険性が予測されます。その際には、防犯ブザーが被害防止におおいに役立つと確信します。<br>ランドセルに、防犯ブザーを装着してからは子どもたち自ら率先して防犯対策を意識し、安全かつ安心して登下校することが出来たと小学校側から報告をいただいております。<br>児童の安心・安全な登下校を継続していくため、今後も小学校と防犯協会が連携を密にしながら活動を活発にし、地域の子どもの安全確保に努めていく所存です。 |   |
| <b>今後の課題</b><br>次年度は、岩出山地域小学校統合(5小学校)により今後の事業継続が困難と予想されるため、各防犯協会支部・小学校・自治体と連携を密にしていきたい。今後共「防犯ブザーの使用・大切さを」を児童にさらに啓発活動を実施していく必要がある。   |   |

